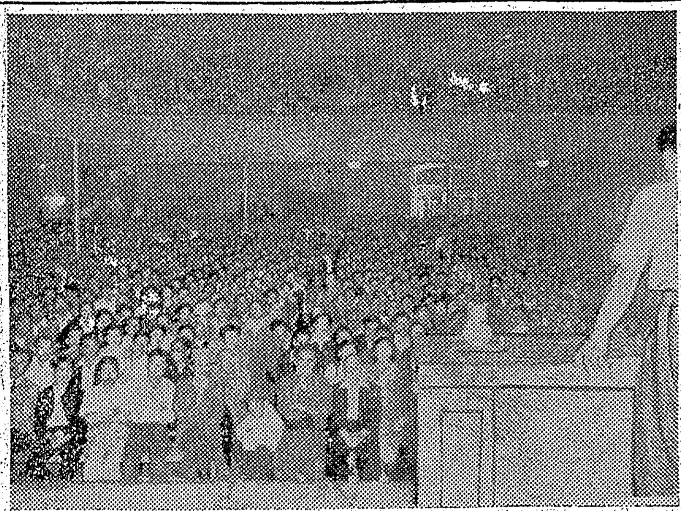
夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼発行人印刷人 田原登

藤
書庫と金庫
藤森商会
平市鍛治町二電二九六、四七二

# 七候補熱辯振う

## 賑わった昨夜の立會演説會



衆議院議員選挙の立会演説会は廿二日夜七時から平市公会堂で開いた、聴衆は満員で三つの議席を狙う七候補者が夫々得意の熱弁を振つて聴衆を魅了したが、野次がしきりに飛んで喧騒を極めた、当夜の政見発表の概要左の通り（写真は立会演説会）

**藤二雄氏**（自由党）自由党に不満である、吉田首相は選挙区に帰つて他を省みない如きは遺憾である、各党は内政で争うことはよいが外交問題では一致結束すべきだ、政友会時代の田中首相の対支外交が憲政会時代に二億円の借款申入れを拒絶した為に蒋介石は親米となり引いては日支事変、太平洋戦争となり日本が没落した、国内問題では社会福祉、工場誘致農村の就職の解決など論及

**小野一雄氏**（改進党公認）自由党が大きくなり政権を独占すると特権階級化して横暴になる、対立政党として改進党を大きくする必要がある、農林、食糧、軍備問題に言及

**植村鶴吉氏**（日共）アメリカ戦争屋の為に日本は植民地と化した、今度の選挙は戦時内閣を造るためのものだ等々（野次しきりに起る）

**鈴木直人氏**（自由党公認）私は関内候補者を尊敬する一人である、政治には建設政治と破壊政治がある、わが自由党は建設現実政治である、国会を代表して桑港に行き講和、安保条約を締結し輝しい日本の独立を見た、米軍によつて日本を護つて貰うことは已むを得ない現実である、共産党の植村君は保安隊を朝鮮に派兵したと云つたが、ウソだ、只見川開発と浜通りの発展施策が必要

**松井政吉氏**（社会党公認）八千四百万の人口を有する日本を維持発展させるために金融資本家を育てる自由経済では駄目、計画経済でやつて行く、再軍備に反対、教委選挙に至るまでの経緯を述べて反対

**高木松吉氏**（自由党公認）社会党の松井君の主張に反対だ、片山、芦田内閣時代のあのザマは、と反撃、炭鉱国管の例を見た丈でも計画経済は日本を衰微させる、社会党は共産党の手引をしている、生産を増強、食糧の自給自足、子孫の為に立派な国土にしたい

**関内正一氏**（自由党公認）自由党の大体の政策はわが党の前弁士が述べたので自衛対策と社会福祉の二つの問題だけを述べる、再軍備は国民の重大関心事で各党のこれに対する主張を見ると

一、左社　武装なき中立
一、右社　集団安全保障、外国の国力で
一、改進党　拙速に再軍備を主張している、即ち腹の減つた者に銃を持たせるようなもの
一、わが自由党は必要を認めるが国民の担税力とマッチしたときに再軍備をする、軍備に必要な経費は莫大なものでソ連のマレンコ代表が日本に十五万の陸軍七万三千トンの艦艇、三百の飛行機を持たせると述べたが、軍事専門家のこの経費調べによると初年度五千六百九十七億、毎年の経費千四百四十九億、三年に完成三千三百四十八億を要するまた改進党の芦田案による陸軍十五万、海軍五万八、空軍三千機の経費は初年度一兆五千四百五十五億三年度に完成、一兆四百六十九億となり現在の担税能力では賄うことは不可能である社会福祉問題ではわが党は廿七年度に七百八十五億を計上している、片山内閣当時の百廿五億に比較して如何に此の問題の解決に努力しているか明瞭であろう

### 後節の競輪

九月平競輪後節の売上げは初日（廿一日）五百二十五万八千七百円二日目（二十二日）四百七十一万三千四百円だつた、この日七レース後に豪雨にあい約一時間レースを中止したがその後引続き行つた

# 吉田總理等の激電

## 關内候補の事務所緊張

総選挙も余すところ一週間に迫り各候補とも終盤戦へ物すごい勢いで突進、町も村も漸く選挙気分が湧き上つて来た自由党は絶対多数の当選を期し、関内候補へ吉田総理を初め鳩山一郎、大野伴睦、林幹事長、広川農相等が次のような激励電報を寄せている

吉田総理大臣
『必勝を期せられたし』

林幹事長
『心勝を祈る』

鳩山一郎
『御奮斗を祈る』

衆議院議長大野伴睦
『最後の勝利を期せられたし』

農相広川弘禅
『戦いたけなわなり必勝期して敢闘せられたし』

蔵相池田勇人
『最後の御健闘を祈る』

国務相大野木秀次郎
『御健闘の上必勝を期せられたし』

前蔵相石橋堪山
『御奮闘を祈る』

日本放送協会長古垣鉄郎
『御勝利を祈る』

# 協定の夢破る

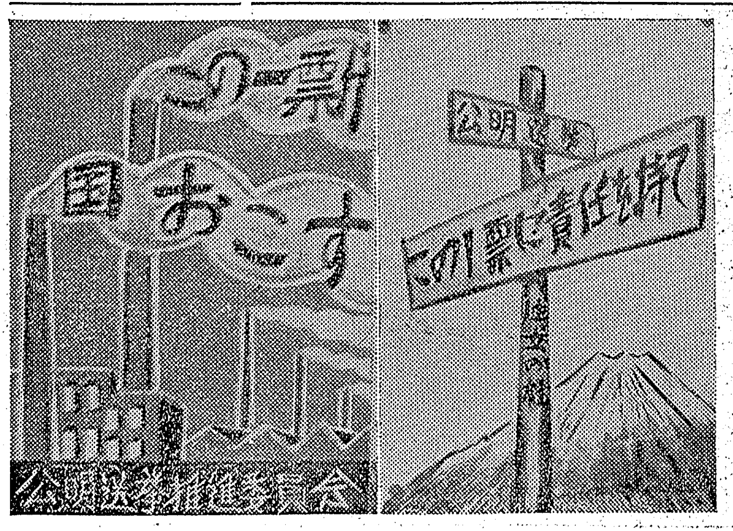
## 平市教委選 自由競争へ

昨報、平市の教育委員選挙は各派の間で協定、無用な競争を避けようとしたが、一夜にして協定の夢が破れて仕舞つた、協定破棄に出た組は自由党の前鈴木市長派で廿二日夜同派の鈴木正雄氏から協定に奔走した萩原義雄氏に電話で『市井茂氏は出馬するかどうか判らないので石山、神谷の中野を出すことに決定したから悪しからず』と伝えて来たという、かくてこの選挙は自由に競争することになつた

### 現在の状勢

協定破れた教委選挙は神谷地区では吉本キヨ女史が出馬しているほかに味噌醤油製造業中野二郎氏が神谷市郎氏に変つて立候補と決り佐藤市議らがそのかつぎ出しにほん走している、一方旧市内では市井茂氏、永野季夫氏らは出馬を断念、永野氏に変つて元市議石山一治氏が出馬と決定、永野氏がその選挙事務長をつとめることになつた

こうした情勢から一時出馬を見合わせていた熊谷保高、鈴木寛一の両氏らも再度出馬する模様で明後二十五日の立候補締切りを前に愈々あわただしい動きをみせている


この一票
新しい国おこす
公明選挙推進協会
公明選挙
この一票に責任を持て

### 公明選擧委

#### 内郷も結成

内郷町選挙管理委員会は二十二日午前九時から公民館に開き選挙対策につき協議した結果、公明選挙推進委員会を設備することになり会長沼田一夫、副会長大和田祐之林田氏子三氏を選任、事務所を役場内に置き積極的に運動を開始することになつた、運動実施要項については二十五日に協議する

### 入選決る

#### 公明選擧のポスター等

石城郡公明選挙推進委員会では二十二日午前十一時から地方事務所会議室でさきに募集した公明選挙啓蒙ポスター、標語の審査会を開き高木会長ら委員十名が応募作品ポスター七十点、標語八十七点を慎重審査の結果次の作品を入賞と決定した

▼ポスター＝吉田勉子（四倉小五年）新田邦彦（同三年）赤津義紘（勿来二小五年）国井誠（同四年）吉田正三（高坂小六年）小井義和（長倉小六年）小川義幸（好間中三年）横山峰子（勿来中一年）大和田頼母（小名浜二中二年）

▼標語『金で選ぶな心で選べ』藤田梅子（内郷一中）『自分で選んで自分で泣くな』泉洋一郎（勿来中）『一票で泣くも笑うもわが身から』鈴木敬子（小名浜一中）（写真は入賞した右大和田、左新田さんの作品）

# 某候補に選擧違反

## 供應容疑で取調ぶ

### 玉山鑛泉でやく五十名招待

平地区署四倉警部派出所では二十二日朝大野村玉山鉱泉旅館藤屋経営者草野忠孝氏(六二)同字消防団長舟生実氏(三二)ら八名の任意出頭を求め自由党候補某氏にからむ供応の疑いで事情を聴取し同夕刻帰宅させた、本月初旬藤屋旅館に部落民凡そ五十名を招いて供応した疑いで警察側では買收の疑いもあると捜査を進めている、これについて某候補選挙事務所では『うちの候補者が郡内遊説に行つた際に同旅館で昼食を摂り居合せた部落民や泊り客から国内情勢や選挙戦のもようなどを聞かれて話をしたことはあると聞いているが供応の事実はない、警察側の態度は明らかに選挙干渉だ』と云つている

# 大漁でサンマ暴落

## 不圓滑な輸送に業者嘆く

初サンマの水揚げでゴツタ返えしている小名浜魚市場は二十二日六隻の漁船が三万五千貫を水揚げ、二十三日正午までには三隻の漁船が二万貫を水揚げした、このため二十二日午前中の貫当り百六十円の初相場は午後になつて半値の八十円に崩れ、同夜十二時ごろには貫当り五十五円という最低価格も飛び出した、しかし二十三日朝にはやゝ相場も立ち直り九十二円乃至七十一円位を示した、一方江名魚市場にも二十二日約三万貫のサンマが水揚げされ、鮮度の関係で最低四十六円という馬鹿価格も出た、又輸送は二十二日泉駅から出荷したものは僅か東京方面へ六車程度で一万二、三千貫、サンマの大漁と輸送の不円滑の板ばさみにあつて早くも業者達は弱つており小名浜には千葉県からトラックがサンマ輸送のため続々と入り込んでいる

### 漂流サンマ船無事

昨報＝二十一日午前四時ごろ岩手県トド崎東北東八十マイル沖で機関に故障を起し漂流した小名浜町上町御代亀太郎さん所有サンマ漁船第五稲荷丸（四六トン）＝乗組員二十二名＝は電気不足から無線を断ち安否が心配されていたが救助に向つた八戸海上保安部所属巡視船〃くま〃に曳航され二十三日午前七時宮古港に入つた、人命、船体は無事

### 人口妊娠中絶

#### 内郷町の統計

内郷町では去る四月から八月までの人口妊娠中絶者の調査を行つたが五カ月間で六十六名にのぼり中絶理由は身体虚弱のためというのが七十％で生活困窮がそれに次いでいる

### 天気予報

二十三日
【今晩】北風でよい天気
【明日】北乃至西風でよい天気が続く、海上はこゝ一両日穏か

求貸家
家族五人
三室程度
姓名在社（23）

ケヤキ材 天井板 床廻材 ベニヤ板
ラワン材 各種大量入荷 格安奉仕中
阿部銘木店へ
平市才槌小路四電〇七九

冬の御準備と
夏物のお手入を致しましょう
高級洋服は
純ドライ・クリーニングで！

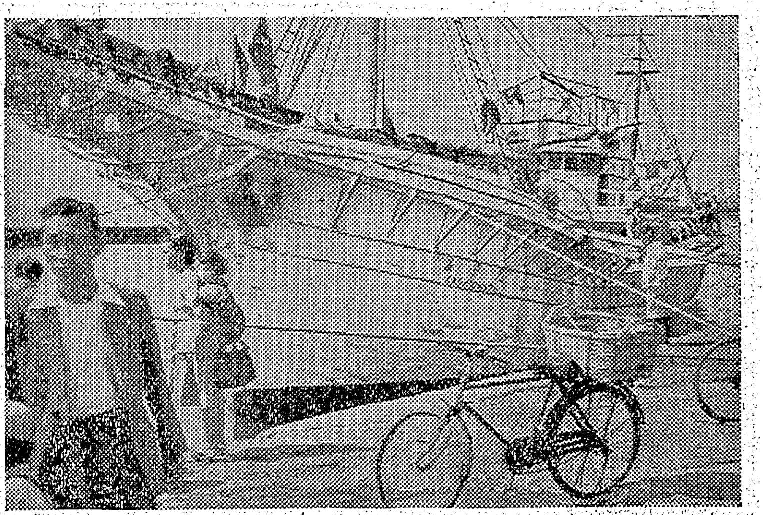
ドライクリーニング
ナガヤマ

ナガヤマ・クリーナー
平市大町 電話八〇六番
◎指定商連盟会加盟店（チケット御利用下さい）
◎御電話（八〇六）次第直ぐ参上いたします

譲渡 パチンコ店
委細面談
目抜通り
姓名在社（22）

平物産観光協会推薦
銘菓 たら柚餅子
さくら羊羹
東京堂
電話一〇八番

各産地 新柄 銘仙
秋もの服地
名古屋帯 洒落帯しん各種
◇…平指定商チケット御利用下さい
呉服 服地
デンワ 486
平・五 佐川呉服店



# 南海の無人島で鱈腹バナナ食う

## 小名濱町に羨しい話題

一時話題になつた南海の孤島アナタハン島に上陸して腹一杯バナナやヤシの実を食べて来たと云ううらやましい話が小名浜にある—

小名浜町橋本小野善助さん所有カツオ船嘉汐丸（一九七トン）—船長小野千代一さん（三四）以下五十八名乗組—は二十二日朝小名浜へ三十二日ぶりにカツオ五千貫を水揚げしたが同船はカツオ漁に従事中去る八月三十一日午前九時ごろ南洋の島が珍らしく一度はヤシの木陰で遊んで見たいとアナタハン島に漁師たちが上陸、ヤシの木に登つたり島の海岸で魚釣りをして遊んでいるうちたまく米軍の飛行艇に発見されたので島から切上げて内地に向け帰港中、海賊船と違えられて米軍の監視艇に連行されマリアナ諸島のパンガン島に寄りこゝで監視艇の取調べを受けたが海賊船でないことが判つたので『こんな処まで働きに来る日本の水夫は勇敢だ』とほめられて釈放されたもの

### 船長さんの話

右について山本船長が小名浜海上保安部で語つたところによるとアナタハン島は無人島でヤシや果檀などがこんもりと繁つて島内には恐しくて入れなかつたが、それでもバナナを始めヤシの実が相当多かつたとあり、また同船の漁夫たちも腹一杯バナナやヤシの実を食べたと嬉しそうに小名浜港で自慢していた（写真は嘉汐丸）

洋服はおかや

# 鮑移殖計畫

## 廿四日協議

県水産試験場では本年度鮑移殖計画協議会を二十四日午後一時から同場会議室に小名浜、江名、豊間、植田、勿来の各漁協組並に江名採鮑組合の代表者を集めて開き種鮑購入先の協議並に契約、輸送方法時期について協議する

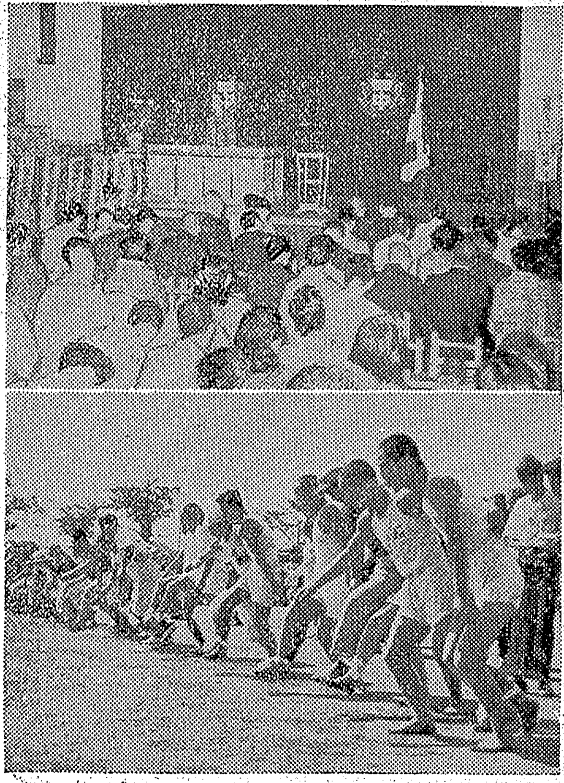
# 体育辯論ともに盛況

## 縣下の盲人万丈の氣を吐く

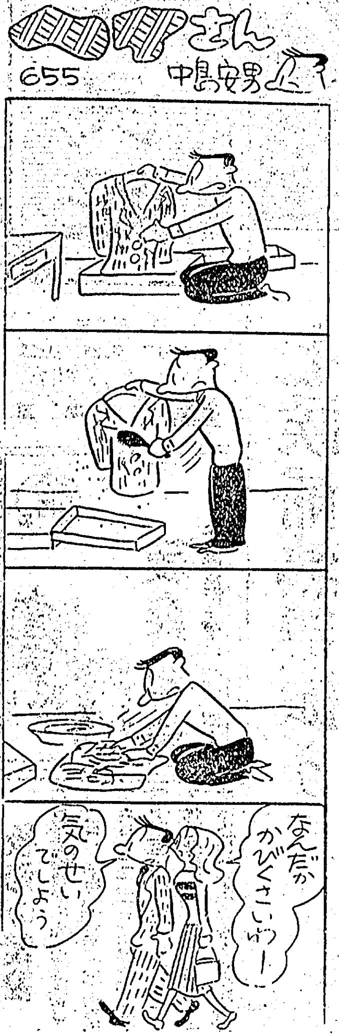
“盲人の弁論とスポーツの祭典”磐城鍼灸按師会主催、県体協、県身体障害者福祉会、平市、四倉町本社後援の第五回県下盲人弁論と体育大会は二十二、二十三の両日文部省指定モデルスクール四倉中講堂、平三小グランドの両会場に盲人選手二百七十三名を集めて盛大に開いた、先ず第一日目の二十二は午後三時から四倉中講堂で紅四点を混える県下各地区代表弁士二十三名が一人五分間宛の火を吐く舌戦を展開、聴衆に深い感銘を与え塚越四倉高校長、菅波四倉松濤会長、吉田平放送局長、長谷川平市教育課長、山田教委石城出張所長の審査で『母の愛は光なり』と題する郡山市代表芳賀あき子嬢の雄弁が第一位を占めて輝やく県知事賞を獲得した、なお同夜は午後七時から同町古河炭鉱保養所好洋荘で開かれた選手歓迎会に臨んで楽しいレクリエーションのひとゝきを過し同所に一泊、第二日目の二十三日午前八時半から秋晴れの好天候に恵まれ平三小グランドで百米、猫かぶり、どじよう掴み相撲など十七種目に若い力の健康美を競い盲人のスポーツ熱を遺憾なく発揮、午後三時二日間に亘る大会の幕を閉じた

弁論の部成績次の通り

▼一等『母の愛は光なり』芳賀あき子（郡山）＝県知事賞＝▼二等一席『盲人はこのまゝで良いか』三原一（植田）＝県会議長賞＝▼二等二席『ユートピア建設を目指して』清水文雄（平盲唖校生）＝四倉町長賞＝▼三等一席『もう一歩前進』菅野小夜子（福島）＝四倉町観光協会長賞＝▼三等二席『忘られぬ言葉』鴨原彦一（郡山）＝いわき民報社長賞＝▼三等三席『大胆にして謙虚』田中久子（福島盲唖校生）＝常磐毎日賞



（写真は弁論体育大会）



さん
655
中島安男
なんだかかびくさいわー！
気のせいでしょう

# 湯本の舗装ほゞ成る

## 十一月末には全く完成

湯本町では去る五月から工費九百万円で町内主要道路の第三期簡易アスファルト舗装工事を行つて来たが桜木町、黄金町、東町、上中町、新道、湯本座通り、公民館通り、八仙通り等がそれぞれ完成した、残るところわずかに二小、二小通学路、役場前、常磐炭鉱病院前、自治会館前だけになり突貫工事を行つているので十一月末までには全部完成する予定になつている、これで同町は陳情中の国道及び表町笠井線、栄田地内の県道の一部を除くほか町内全部が舗装された

# 綱代岬海岸で研究撮影會

## 來月十二日

アマチュア写真愛好者の集い虹彩風（ＲＰＦ）＝事務所平市三丁目茂木カメラ店内＝では十月十二日午前八時半から小名浜町綱代岬海岸で第一回研究撮影会を開く、講師は今井速水氏（平）で作品は定期発表会秋季作品展に展示される

# 四倉高体育祭

## 廿六日に開く

四倉高校秋季体育祭は二十六日午前九時から同校グランドで開く

# 圖工展

## 來月十九日

平地区教員美術研究会主催の第三回県学童図工展覧会石城地区予選会は十月十九日午前九時から小学校の部平一小、中学校の部平一中の両会場で開かれる、画題は静物と風景で静物は玩具、器物、花、果物、風景は会場附近で、参加人員は各校各学年五名以内で用紙は縦五十四㌢横三十八㌢と縦三十八㌢横二十七㌢、審査員は平三中菱沼校長、磐女高中西教諭ほか各校代表一名

# 修築運動へ

## 廿五日上京

この程発足した小名浜築港期成同盟会では小名浜港の修築促進を運輸省に運動することになり十八日午後二時から小名浜町役場に県河港課佐藤技師始め水野町長、長瀬助役、伊藤小名浜港工事々務所長浜田港務所長らが集り協議した結果、来る二十四日木戸河港課長が来町し地元関係工事側と会見し港湾完備後の同港利用計画について懇談、資料を作成して翌二十五日地元並に工場側代表らが上京、第一回の陳情を行うことになった

ラジオ
JOHQ
JOHZ

（24日）

前七・二五 スポーツ福島 国体だより『ホッケーについて』長沢仙乗
後三・三五 子供の時間 独唱合唱『秋の曲』他
後六・四五 混声合唱 福島放送合唱団
第二
後一〇・四〇 農業講座 一毛作栽培—菜種—県農試 柴田昌英

風味の和菓子
名物 長崎カステーラ
平市田町 みよし 電691

喫茶 クロンボ [illegible]

◇開業◇
内科 小兒科
佐藤醫院
佐藤正雄
平市仲間町二〇

江戸前壽司
割烹 小料理 和洋食 そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をぜひ!!
出前迅速
奈加や
平才槌小路 電395

お商談 お会合に 割烹 開花

洋服は萬屋
平二

トリモチ
卸 小賣
鶏の虫下し入荷
平市公会堂前
橋本小鳥店

音楽の店
平市大通り三丁目角
高野文化堂
（蓄音器楽器部）

時計 眼鏡 山崎時計店 平5 電991

SINGER SEWING MACHINES
待望
世界に誇る
家庭用 職業用
シンガーミシン
最新型新輸入發賣開始
（部分品豊富取揃）
シンガーソーイングCO.
福島縣指定販賣店
平・二・電1232
石川ミシン商会

編直しのきく・色のさめぬ
純毛セーター陳列中
オリオン毛糸
アイリス毛糸
湯本 三久

只今大黒屋平店は売場配置替のテスト中ですしばらくの間御不便御容赦願います
皆様の利益を護る店
平の大黒屋本店
賣出し盛況お禮の為
特別奉仕品
続けて提供
只今本店売場に
純毛ウール服地
特に充実

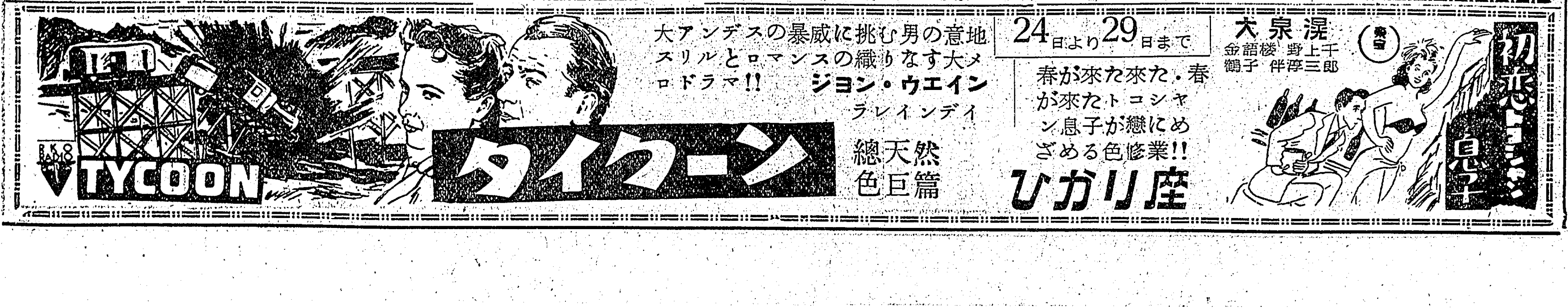
平の大黒屋支店の催し
ニツケ・カネボー・藤井優秀メーカー
紳士用セビロ服地
50種陳列中
純毛5・3ゴーサン セーター陳列會
総柄200種
秋のモードネクタイ新柄発表300柄

湯本・小名濱・大黒屋
秋の化織服地
純毛ウール服地
陳列會開催中
婦人スカートと
紳士替ズボン
陳列中

各店共通催し
純毛手編糸
大日紡
防虫加工トツプ染
オリオン毛糸
半ポンド850円
実用毛糸
純毛アイリス毛糸
半ポンド750円

お詫び
●ネクタイコンクールは只今売場配置替の為一時取り止めに致しました。悪しからず御了承の程願います

大黒屋は充実した買い良い売場にするべく懸命の努力中です



RKO RADIO
TYCOON
タイクーン
大アンデスの暴威に挑む男の意地
スリルとロマンスの織りなす大メロドラマ!!
ジョン・ウエイン
ラレインデイ
總天然色巨篇
24日より29日まで
大泉滉
金語楼 野上千鶴子 伴淳三郎
（東宝）
春が來た來た・春が來たトコシヤン息子が懲にめざめる色修業!!
ひかり座
初恋トコシヤン息子